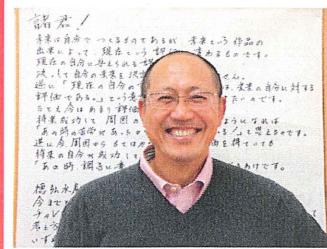


2009

Vol. 17

「鯛一郎くんだより」

こい や あ ～ 鯛 同 し た も ん だ !



お頭あいさつ

本気で一年!

いや~、ホントに1年がたつのが早いですね。リーマンショックの大混乱が続く中、景気は低迷どころか低価格競争に突入し百貨店までがそれに参入、職を失う人があふれ、貧富の差は拡大し、インフルエンザが追い討ちをかける・・・政治は政権が民主党に変わり、事業仕分けに普天間問題・・・そして、ドバイショックに北朝鮮の1/100の通貨切り下げ・・・

大激動の中、あっという間に過ぎて行ったという感じがします。

そんな中で徳弘水産は、変化をしながら「本気で1年！」と始めた2009年。試行錯誤しながらですが何とか目標を達成出来たのではないかと感じています。

これも鯛一郎くんを扱って頂く皆様のおかげだと心より感謝を致しております。残すところあと数日となつて参りました。大過なく師走を乗り切って参りましょう。今年も、ありがとうございました。

銀座みつばち様



理事長の高安様



みつばちの巣箱

銀座みつばちプロジェクトの高安様です。銀座でみつばちを飼ってるってご存知ですか?

2006年春、銀座の周辺で働く有志たちが集まり、ビルの屋上45メートルの場所で、みつばちを飼うプロジェクトをスタート。みつばちの飼育を通して都市と自然環境との共生を目指す。ビルの壁や屋上を緑化、森にして巨大な里山を作ろうという計画です。

とんでもないけど、なんと面白いんでしょう!ワクワクするような夢のある計画ですね。12/2ビルの屋上を案内して頂くと、ナントそこには巣箱に可愛らしいみつばちが・・・採れた蜂蜜は銀座の職人達とコラボして、バー やスイーツ店、デパートなどで次々に商品となり話題となっているそうです。今度またお伺いしますので、高安様田中様、よろしくお願ひします。

発行 有限会社 徳弘水産

代表取締役社長 徳弘 多一郎

TEL.0895-28-0248 FAX.0895-28-0956

E-mail taichiro-kun@taichiro-kun.com

<http://taichiro-kun.com>

11/18 広島 ヤマスイ様

株式会社ヤマスイ
の加島社長様

10月から取引の始まった広島の株式会社ヤマスイさん。ご挨拶が遅くなつて、やっと訪問させて頂きました。本社を訪ねると加島社長様が対応して下さいました。

「なかなかお客様の評判も良くて売れ方も落ちて来ません。本当にいい物を

紹介して頂いてありがとうございます!」...なんて言って頂きました。ありがたいですねえ。「年末もすぐにやって来ますのでお願ひしますヨ」って社長様。アイアイサーであります。

五日市のお店も覗かせて頂きました。綺麗なお店です。ポップもモニターも置いて頂いて...感激です!! 訪問先で見るポップやポスター...涙が出るほど感動します。

どうぞよろしく
お願ひします。

ヤマスイの
五日市店

ビデオキャスティング

12/6ビデオキャスティングの有限会社GYO LIGHT HOUSEって会社ご存知でしょうか? 社長の名前は笠原暁。もう何度もNHKなどで紹介されて引っ張りだこです。

高い技術を持っていながら、町の片隅でほとばしり生きている中小企業を1分間の動画にまとめ紹介するという内容です。

宇和島の片隅で頑張っている徳弘水産も!と思いつきました。撮影は、朝6:30のまだ暗いうちから13:00過ぎまで。。。シメ、活魚の出荷から私の喋りまで。いや~撮る撮る! どんな編集となって出来上がるのか、非常に楽しみです。

そのうち・・・YOUTUBEで流れると思いますので見てやって下さいませ。



左から、田原様、笠原様、玉井様

1/17 テレビ放映・東MAX



東MAXと撮影陣達



12月7日に朝日放送の『にっぽん菜発見~そうだ、自然に帰ろう~』という番組が取材に来てくれました~(^o^)

タレントの東MAXが現場に来てくれて、出荷や餌やりの体験をしてもらい、生け簀の鯛を釣つて帰って、みんなで食べるといった流れの内容です。

出荷作業では「よくそんなんで魚が暴れずに力ゴに入れる事ができるな」と思うような持ち方は斬新でした(?_?)もちろんそのあと東MAXが入れた魚は、やりかえているんで、みなさんご心配なく☆

テレビ撮影はみんな緊張おどおどの中、さすが東MAXはプロだと思いました・・・が何よりもお頭はそれ以上のプロっぽりを發揮していましたように見えたのは僕だけでしょうか・・・?

そんなこんなでバタバタと撮影したものが来年1月17日のあさ9時30分から放送されますのでみなさん是非見てください(^~)/ b y右ひれ

鯛一郎くん・選別作業

今年も残すところあと僅か(^-^)

今回は『選別』を紹介させてもらいます(^~^)

『鯛一郎くん』が年間を通して、できるだけ同じサイズでお届けできるようにイケスの中からどうしてもできしまう大きい魚を一匹一匹「すいで」で撥ねてサイズを調整し、繋げていってます(^~^) v 作業は写真のように、ただひたすら少しづつ寄せた鯛を新しいイケスに



はねていきます(ノ×ノ)

なか②大変な作業の一つなんですが徳弘水産一丸となって最高の『鯛一郎くん』をお届けできるよう日々奮闘中です(^_-)

by左ひれ

『あさり』の試験養殖 ②

前号の鯛一郎くんだけで紹介したアサリ養殖の試験ですが、今回12月1日に約一ヶ月の成長結果と汚れの掃除を行いました。いくつかは死んでダメになっていましたが成長は約2~3ミリ程大きくなっていたみたいで、それがどうなのか全くわかりませんが、ボチボチだそうです☆笑☆

順調に育って良い結果が出ると嬉しいですね。

(^~^)/~~~ by右ひれ

*あくまでも、弊社は試験だけです。

地方銀行フードセレクション

11/26 東京ビッグサイトで地方銀行15行が主催するフードセレクション2009。

もう二度とこの手の催しには出まいと思っていたのですが、地元「伊予銀行」の担当の方の強いすすめがあり出展しました。

全国のスーパー、百貨店などのバイヤーら約7500人の来場があったそうです。道理で忙しい筈です。対応が追いついていけなくて迷惑をおかけしたと思います。いつもの通りヘトヘトの2人でした。



「宇和島をゆく」アトラス出版様

宇和島藩主が参勤交代をした時の海上航行図「押行列絵巻」は、全体の長さが十メートルを超える。なにしろ陸を行く大名行列の「海版」のようなものだから、船団は御召船、御座船といわれる藩主用の「太鵬丸」以下、二十四艘もの船が連なる。それを描こうとすれば、必然的にその長さになったのである。西国の大名は海路で大坂まで上ることが許されていたので、宇和島藩は室津(現兵庫県北淡町)まで船で行き、そこから山陽道、東海道を行くか、大坂まで船で行き、江戸まで東海道を行くかのいずれかの方法をとった。

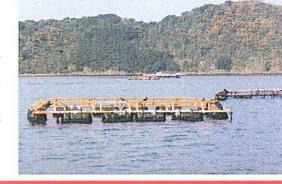
「宇和島をゆく」アトラス出版様より

12月25日 水温16.7°C 酸素 5.57ppm

季節は冬になり今からの時期は寒い日が続きます。

今からは着る服が一枚、一枚と増えていき不便ですねm(_)_m 今徳弘水産ではゼンゴ取りに夢中です、普通ゼンゴは秋に取れる魚なんですが、今年は秋にゼンゴがほとんど見えませんでした(+_+)

こんなことは今まで



ではなかったんですが.....もう異常でした..... そう思っていた矢先に、今になってゼンゴが見えはじめました! 皆様も、是非ともゼンゴ取り(ゼンゴ釣り)に来てください!!!

by尾びれ

編集長より

今年も早や暮れようとしている。今年世間では何が流行って、何の話題があるのかもほとんど知らず、ひたすら仕事をした一年だったような気がする。先日、撮影していただいた暁ライトハウスの田原さんは、撮影が終わった時、これが毎日ですか?とマジで聞いてきた。お頭も右ひれもほとんど休みは無かった・・・本当に有り難いこと。守られているとしか説明のしようがないのである。ついで来てくれる社員達もスゴイ! ましてや、お取引先様や指名買いをして下さるお客様は、本当に神様!!!! やつと、本物を作る者が日の目を見るという世の中になつて来ていると実感する。絶対No.1に向かって、鯛一郎くんはまだまだ進化中(^o^) / 来年は、もっと忙しくなつて来そう・・・もう、宝の地図にはそう書いてある(KT)